

New Creation Church in Kyoto since 1997

Miracles



2020年5月10日号 No.1205

設立総会アゲイン！

主管牧師 藤林イザヤ

今日は、5月の第2日曜日です。通例、母の日感謝礼拝を捧げて、お昼を一緒にしていました。でも、折からのコロナ禍の中ですので、今年はできません。また、落ち着いて、皆さんと一緒に食事ができる！という恵みを期待して、今年はプレゼントを贈ります。

さて、今日は、聖日礼拝の後に、宗教法人京都中央チャペルの設立総会を行います。2月16日に1度実施したのですが、あいにく、その後、府庁の文教課から、宗教法人の規約（案）に訂正を求められることになりました。そこで、もう一度、皆さんに修正した後の規約（案）を決議して頂く必要が生じました。よもや……という展開でした。さらに、コロナ禍が追い

打ちをかけました。3月11日に送った資料に、朱が入って、戻って来たのが、4月20日です。ちょうど、年度代わりということで、人事異動が生じまして、担当者も新しく変わりました。ともあれ、その後やつのことで、設立総会を開くべく、準備が整いましたので、今日、開催致します。

思えば、事の始まりは、3年前にさかのぼります。この時に、グループホームを設立したい、ということで祈りつつ踏み出しました。すると、不思議です。本部教会から、宗教法人を分けよう、という流れが起きました。そして、今日、そのことが現実のこととなります。既に、教団は離脱していますので、正真正銘の単立教会としての歩みが始まります。

コロナ禍で、思うに任せない現実がありますが、その中でも、神様には、コロナ禍は影響ありません。成される御業を信頼して、今週も前進しましょう。

2020年5月10日(日) 聖日礼拝 11時00分

主題『何の妨げも無く!』

説教者：藤林イザヤ

聖書箇所 使徒言行録 28:11-16

11 三か月後、わたしたちは、この島で冬を越していたアレクサンドリアの船に乗って出航した。ディオスクロイを船印とする船であった。12 わたしたちは、シラクサに寄港して三日間そこに滞在し、13 ここから海岸沿いに進み、レギオンに着いた。一日たつと、南風が吹いて来たので、二日でプテオリに入港した。

14 わたしたちはそこで兄弟たちを見つけ、請われるままに七日間滞在した。こうして、わたしたちはローマに着いた。15 ローマからは、兄弟たちがわたしたちのことを聞き伝えて、アピイフォルムとトレス・タベルネまで迎えに来てくれた。パウロは彼らを見て、神に感謝し、勇気づけられた。

16 わたしたちがローマに入ったとき、パウロは番兵を一人つけられたが、自分だけで住むことを許された。

<奮いたつパウロ!>

パウロは船出して、アレクサンドリアの船でローマへ向かう!

→到着した港にはキリスト者が既にいて、パウロに会った!

→ローマからもキリスト者がパウロに会いに来てきた!

使徒言行録 28:17-31

17 三日の後、パウロはおもだったユダヤ人たちを招いた。彼らが集まって来たとき、こう言った。「兄弟たち、わたしは、民に対しても先祖の慣習に対しても、背くようなことは何一つしていないのに、エルサレムで囚人としてローマ人の手に引き渡されてしまいました。18 ローマ人はわたしを取り調べたのですが、死刑に相当する理由が何も無かったので、釈放しようと思ったのです。19 しかし、ユダヤ人たちが反対したので、わたしは皇帝に上訴せざるをえませんでした。これは、決して同胞を告発するためではありません。20 だからこそ、お会いして話し合いた

いと、あなたがたにお願いしたのです。イスラエルが希望していることのために、わたしはこのように鎖でつながれているのです」

21 すると、ユダヤ人たちが言った。「私どもは、あなたのことについてユダヤから何の書面も受け取ってはおりませんし、また、ここに来た兄弟のだれ一人として、あなたについて何か悪いことを報告したことも、話したこともありませんでした。

22 あなたの考えておられることを、直接お聞きしたい。この分派については、至るところで反対があることを耳にしているのです」

23 そこで、ユダヤ人たちは日を決めて、大勢でパウロの宿舎にやって来た。パウロは、朝から晩まで説明を続けた。神の国について力強く証しし、モーセの律法や預言者の書を引用して、イエスについて説得しようとしたのである。24 ある者はパウロの言うことを受け入れたが、他の者は信じようとはしなかった。

25 彼らが互いに意見が一致しないまま、立ち去ろうとしたとき、パウロはひと言次のように言った。「聖霊は、預言者イザヤを通して、実に正しくあなたがたの先祖に、26 語られました。『この民のところへ行って言え。あなたたちは聞くには聞くが、決して理解せず、見るには見るが、決して認めない。27 この民の心は鈍り、耳は遠くなり、目は閉じてしまった。こうして、彼らは目で見ることなく、耳で聞くことなく、心で理解せず、立ち帰らない。わたしは彼らをいやさない』28 だから、このことを知っていただきたい。この神の救いは異邦人に向けられました。彼らこそ、これに聞き従うのです」†29（底本に節が欠けている箇所の異本による訳文）パウロがこのようなことを語ったところ、ユダヤ人たちは大いに論じ合いながら帰って行った。

30 パウロは、自費で借りた家に丸二年間住んで、訪問する者はだれかれとなく歓迎し、31 全く自由に何の妨げもなく、神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストについて教え続けた。

<ユダヤ人との決別！>

パウロはローマに在住するユダヤ人たちを招いて福音を語る！

→しかし、ユダヤ人たちはイエスをキリストと信じない！

⇒最終的にユダヤ人には決別して、異邦人に福音を宣教する！

(メッセージ・ポイント)

①奮い立って、

新しい（ ）に入ろう！

Cカヨハネ伝 16:33

33 これらのことを話したのは、あなたがたが、わたしによって平和を得るためである。あなたがたには、世で苦難がある。しかし、**勇気を出しなさい**。わたしは、既に世に勝っている」

②思い切って大胆に！

何の（ ）もなく！

福音を宣教しよう！

C ㊦使徒言行録 4.29

29 主よ、今こそ彼らの脅しに目を留め、あなたの僕たちが、思い切って大胆に御言葉を語ることができるようにしてください。

藤林邦夫師 3 分間メッセージ 1991 年 『平均の法則』

オックスフォード大学のドクター・ジーンズは、こう言っています。

「この宇宙には、平均の法則というものがあって、太陽も地球も、その法則に従って動いている」と。

この平均の法則は、我々の人生にも働いています。クリスチャンの元国鉄総裁であった石田礼助は「人間、金をかせぐだけかせいで、握ったら放さないでいると、必ず神様が、取り戻しにやってくる」と言っています。従って、与えられたら、また与えることです。そうすれば、さらに与えられます。

私も経済面で苦しい時があります。必要の多い時もあります。そのような時には、敢えて与える行動を採ります。すると不思議にも、与えられるのです。

イエスは「灯りをともして、それを何かの器で覆い被せたり、寝台の下に置いたりはしない。燭台の上に置いて、入ってくる人々に光が見えるようにするのである」（ルカ伝 8.16）と言われました。

光とは祝福です。恵みです。これは敢えて隠さず、つまり自分 1 人のものとはせず、人々に分け与えるのです。すると光は人々に喜びを与え、希望を与え、かくしてそれを与えた人の人生にも、いよいよ輝くようになるのです。与えられている人ほど、与えないといけません。それはいよいよ与えられるためです。

今年は主のお許しがあれば、ミャンマーに行こうと思っています。それはまた私たちの教会にも祝福になると信じます。

もし与えるなら、与えられる。この約束を信じて行動する者は「平均の法則」を体験します。従って、少々事情の悪い時も慌てません。既に与えているのですから、神は生きておられます。必ず与えられるのです。

★今週の予定

2020年5月14日(木) BLD 祈祷会 19:30- アバハウス 2階

★礼拝のご案内

日曜日 教会学校・New Creation Seminar 9:30- アバハウス 3階
聖日礼拝 11:00- アバハウス 1・2・3 階
手話礼拝 11:00- アバハウス 1 階(第三週目の聖日礼拝)
支援礼拝 13:30- アバハウス 2階
ろうあ者学び会 14:00- アバハウス 3 階 (第三週日曜日)
木曜祈祷会 19:30- アバハウス 2階

★5月の予定 ※緊急事態宣言中は、聖日礼拝、祈祷会以外はお休みにします。

10日(日) 聖日礼拝 アバ2階 11:00- 母の日の祝福を祈ります。
宗教法人設立総会 アバ2階 12:30- 礼拝後直ぐに行います。

※本申請を行うために、宗教法人の設立総会を実施します。Zoom での出席も OK
です。また、欠席なさる方は、委任状に記載の上、LINE でお送り下さいませ。

14日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
17日(日) 聖日礼拝 アバ2階 11:00-
21日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
24日(日) 聖日礼拝 アバ2階 11:00-
28日(木) BLD 祈祷会 アバ2階 19:30-
31日(日) 聖日礼拝 アバ2階 11:00-

◆2020年5月7日のBLD 祈祷会出席者数	《合計 19名》
◆2020年5月3日(日)の礼拝出席者数	《合計 54名》
礼拝…17名 Zoom…37名	

京都中央チャペル (αβα - HOUSE)

〒604-0845 京都市中京区烏丸御池上る二条殿町 540

Tel: 075-229-3058 Fax: 075-229-3059

<http://www.chuochapel.com>

郵便振替 01090-3-52922 名義：京都中央チャペル